

3 - 5 相模灘付近の地磁気全磁力分布

Geomagnetic Total Intensity Distribution in and around Sagami-Nada

海上保安庁水路部

Hydrographic Department, Maritime Safety Agency

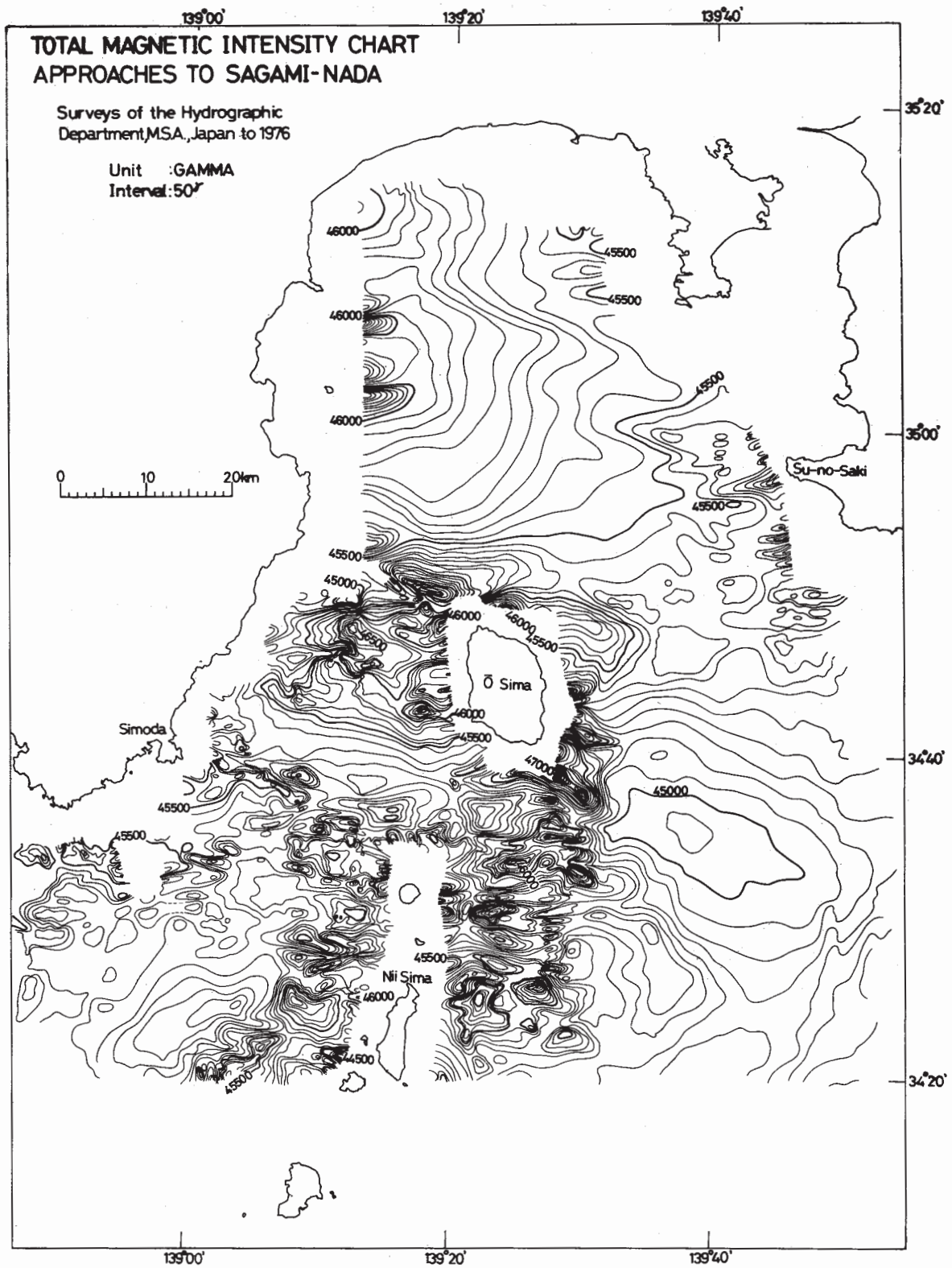
大島周辺及び伊豆半島南西岸付近から、南に広がる複雑で強い地磁気異常の分布が特徴的である。その分布は、相模トラフの軸より西側に限られ、音響的基盤が浅い（ほぼ1秒以内）海域ときわめて良く一致する。そのことと地磁気分布の様子から、この海域の音響的基盤は、大島と同じ玄武岩（帯磁の強さ $1 \sim 3 \times 10^{-2}$ emu / cc）であろうと推察される。相模トラフの軸付近からその東では、500m 以浅で地形に対応する地磁気異常が認められるが、その振巾は前者よりかなり弱い。

強い地磁気異常の分布のさらに西の海域への広がり、駿河トラフにたら切られており、地磁気分布に関しても、相模、駿河両トラフは明瞭な境界となっている。

（大 島 章 一）

参 考 文 献

- 1) 海上保安庁水路部：相模灘付近の海底地形、地質構造について、連絡会報，19，
（1978） 60 - 63.
- 2) 海上保安庁水路部：遠州灘の海底地形・地質構造・地磁気異常，連絡会報，15，
（1976） 109 - 114.



海上保安庁水路部
53. 2. 20

第 1 図 相模灘地磁気全磁力図 (unit : γ) .

Fig. 1 Total magnetic force in and around Sagami-nada (unit: γ).